



2024ジェンダー平等ミーティング

ジェンダー平等ミーティング

令和6年度
若い世代からの
ジェンダー平等
推進事業

5月18日(土) テーマ
「ジェンダーとは何か？」



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



「ジェンダーとは何か？」

講師：京樂真帆子さん（滋賀県立大学人間文化学部教授）

- ジェンダーとは“文化的社会的性差”のこと。
- ジェンダーそのものに良い、悪いはない。
- 「メイクをするのは女性」「男性は“ぼく”と言え」など、型にはめて強制することが問題。
- そもそも前提がおかしいのではないか・・・ジェンダー・バイアスやアンコンシャス・バイアス（無意識のうちにもってしまいう固定的な思い込みや偏見）があると“気づける”ことが大事。
- “男性も女性も自分の行動の責任は自分で取る”ことがジェンダー平等につながっていく。

※性のあり方は多様ですが、この日は、まずは“男性”“女性”で考えました



5 / 18

ふだんどうやって男性、女性を見分けているか、現代の日本で男性が得をしている

ところ、女性が得をしているところはどこか・・・考えました。

テーマ

ジェンダー
とは何か？



講義を受けて、みんなで“ジェンダー平等CM”を作りました！（朗読劇）

『聞こえてきた声』

ジェンダー平等CM ※朗読劇

(ミーティングに参加された皆さんが、場面設定とせりふを考えました)

高校の同級生が、同級生『カズキ』について話しています。

カズキが最近昇進
したんだよね

すごいねー
私たちもがんばらないと

子育てもいそがしかった
のに、私たちも負けて
られないね

『カズキ』について、想像したのは男性の姿ですか？女性の姿ですか？

会社の場面で

ここ分からないんで
教えてください

この荷物
持っていきますね

想像したのは男性の姿ですか？女性の姿ですか？

ごはん屋さんで

ラーメン

ラーメン、ライス
大盛りで

想像したのは男性の姿ですか？女性の姿ですか？

化粧品売り場で

このピンクのラメの
アイシャドウ、どうかなあ



想像したのは男性の姿ですか？女性の姿ですか？

宅配便が届きました。

すいません、お荷物をお届けにまいりました

想像したのは男性の姿ですか？女性の姿ですか？

おもちゃ売り場にて

わー
このぬいぐるみかわいい

聞こえてきたのは男性の声ですか？女性の声ですか？

ランドセルを買いに



ランドセル
黒がいい

聞こえてきたのは男性の声ですか？女性の声ですか？

会社の電話で謝罪しています。

我が社の〇〇が
失礼をはたらき
申し訳ございません

聞こえてきたのは男性の声ですか？女性の声ですか？

朝の学校で

おはよう
昨日の宿題やった？

やってねー

聞こえてきたのは男性の声ですか？女性の声ですか？

友だちとの会話で

最近気になってる
オシャレなカフェが
あるんだー

聞こえてきたのは男性の声ですか？女性の声ですか？

電車の中での光景です。

うっ
この人チカンです！

想像したのは男性の姿ですか？女性の姿ですか？

デートの待ち合わせ

ごめん
待った？

ううん
今来たところ

想像したのは男性の姿ですか？女性の姿ですか？

ドライブデートをしているカップルがいます。

運転
ありがとう

想像したのは男性の姿ですか？女性の姿ですか？

ショッピングをしている人がいます。

Shopping Mall

これ
かわいい

想像したのは男性の姿ですか？女性の姿ですか？





想像したのは男性の姿ですか？女性の姿ですか？

車掌さんが安全確認をしています。

出発進行

想像したのは男性の姿ですか？女性の姿ですか？

朝、子どもを起こしている人がいます。

朝やでー
起きやー

想像したのは男性の姿ですか？女性の姿ですか？

戦隊ごっこをしている子どもたちがいます。

スーパーレッド
参上!



想像したのは男性の姿ですか？女性の姿ですか？

警官が交通違反をした車に呼びかけています。

そこの車
止まりなさい



想像したのは男性の姿ですか？女性の姿ですか？

ショッピングセンターの館内案内が聞こえてきました。

迷子のお知らせです

想像したのは男性の姿ですか？女性の姿ですか？

無意識の偏見に
気づくことから
はじめませんか

聞こえてきた声 (テレビCM) / ACジャパン

私たちは、無意識のうちに性差や男女の役割について、固定的な思い込みや偏見をもってしまいがちです。本当はもっと働きたいのに、本当はピンクが好きなのに、本当はパイロットになりたいのに・・・男性はこうあるべき、女性はこうあるべきという社会の偏見によって苦しんでいる人、何かを諦めようとしている人がいるとしたら・・・その人たちの選択の自由が今よりも増える社会になればと企画されました。

今回、このACジャパンのCMを参考にして、ジェンダー平等ミーティング版『聞こえてきた声』ジェンダー平等CM (朗読劇) を作りました。

感想

- ・無意識のうちに「これは男性」「これは女性」と決めていることが多いのかなと感じた。
- ・ジェンダー平等の実現に向けて活動されている方のお話をもっと聞いてみたいと思った。
- ・自分の性別で得をしているところは、日頃“当たり前”になっているところでもあるのでなかなか意識しづらい。
- ・自分にはまだまだ偏見があるということに気づけてよかった。
- ・性別等関係なく生活できることが大切だと思った。
- ・職業における性差なども知ってみたい。

感想

- ・自分以外の人ジェンダーについての考えを聞くことは少ないので、貴重な時間だった。
- ・ジェンダーについて、京樂先生のお話や他の大学の学生さんの意見を聞いて自分の知見を広げることができた。
- ・お話の中で取り上げられたACジャパンのCMで、アンコンシャス・バイアスについて興味が湧いた。
- ・自分の中で知らないうちに当然のものとして扱ってしまっていることがあるのではないかと思った。
- ・誰もが暮らしやすい社会をつくるために、私たち一人ひとりが意識を変えていかなければならないと感じた。

感想

- ・自分以外の人々のジェンダーに関する意見を聞き、自分が気づかなかったことにも気づけてとてもよかった。
- ・多くの同年代の人たちがジェンダーについて関心を持っていることを知れて嬉しかった。
- ・自分自身気がつかないうちに社会のジェンダー規範に染まっていたのだと知れた。少しずつでいいからジェンダーに対する理解を深めていきたい。
- ・朗読劇を作った時、すぐには案が思いつかなかったが、それは無意識のうちに「男女の区別はこうである」と刷り込まれているからだと思った。

感想

- ・幼少期のうちから偏見について考えていく必要があるのではとも思った。
- ・色や物でその人の性別を無意識に想像してしまうのは、今の社会のつくりが原因だと思う。「ピンク=女の子」「サッカー=男の子」といった認識に縛られることがないような社会づくりが重要になるのではと思った。
- ・偏見をなくすのは難しいけど、相手を受け入れる気持ちを多くの人がもてるようになればいいなと思った。
- ・CMのナレーションを考えるグループワーク(朗読劇)もわかりやすく楽しかった。話し合いをとおしていろいろな発見ができた。